

研修番号 1	
研修科目名	キャリアデザイン研修（職員3年目）※職員3年目研修の1科目
研修目的	これまでの仕事経験を振り返るとともに、自分のなりたい姿（will）を明確にし、現時点で自分が持っている能力（can）と組織から求められているが現状足りない能力（must）を把握することにより、必要な能力を自ら考え、習得への動機付けとすることを目的とする。
受講対象者	採用3年目の職員
受講人数	約190名／1回
研修日時	10月23日(水)のうち、2.5時間
予定実施回数	1回
研修方法	<ul style="list-style-type: none"> ・対面による集合研修。 ・今後のキャリアについて考えるワークシート（キャリアビジョンシート）の作成を事前課題とすること。 ・講義と演習（個人ワークとグループ（2名以上）ワーク）を組み合わせること。 ・個人ワークにおいては、自己分析手法を取り入れ、自己理解を深めるものとする。 ・グループワークでは、他者との意見交換からの気づきや学びを得られる工夫をすること。
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア形成の基本的な考え方 ・事前課題（キャリアビジョンシート）の解説 ・経験を振り返り自己理解を深める ・自己に必要な能力開発等への動機付け ・キャリアビジョンシートのまとめ
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事の目的ややりがいを見つめなおすことにより、職員のエンゲージメントや仕事へのモチベーションを高めるような内容とすること。 ・事前課題（キャリアビジョンシート）は、研修を補足し、受講効果が高まるものを受託者が作成すること。 ・提案する研修内容に独自の特色ある内容（受講者の「気づき」や「腹落ち」を誘発する特記事項）がある場合は、それを明記すること。

研修番号 2	
研修科目名	キャリアデザイン研修（ステップ1）※ステップ1研修の1科目
研修目的	これまでの仕事経験を振り返るとともに、働くことの意味や目的、組織から求められている役割等について改めて考えることにより、自律的なキャリア形成ができる職員を育成することを目的とする。
受講対象者	令和6年3月31日現在において満34歳の職員（ライン登用済職員を除く）
受講人数	約90名／1回
研修日時	令和6年5月30日（木）のうち、2.5時間
予定実施回数	1回
研修方法	<ul style="list-style-type: none"> ・対面による集合研修。 ・今後のキャリアについて考えるワークシート（キャリアビジョンシート）の作成を事前課題とすること。 ・講義と演習（個人ワークとグループ（2名以上）ワーク）を組み合わせること。 ・個人ワークにおいては、自己分析手法を取り入れ、自己理解を深めるものとする。 ・グループワークでは、他者との意見交換からの気づきや学びを得られる工夫をすること。
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア形成の基本的な考え方 ・事前課題（キャリアビジョンシート）の解説 ・経験を振り返り自己理解を深める ・自己に必要な能力開発等への動機付け ・キャリアビジョンシートのまとめ
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・中堅職員として職場から求められている役割を理解するとともに、職員のエンゲージメントや仕事へのモチベーションを高めるような内容とすること。 ・事前課題（キャリアビジョンシート）は、研修を補足し、受講効果が高まるものを受託者が作成すること。 ・提案する研修内容に独自の特色ある内容（受講者の「気づき」や「腹落ち」を誘発する特記事項）がある場合は、それを明記すること。

研修番号3	
研修科目名	キャリアデザイン研修（ステップ3）※ステップ3研修の1科目
研修目的	組織の中核を担う職員として、これまでの仕事経験を振り返り、自分の価値観や強み・弱みを理解し、働くことの意味や目的について改めて考えることにより、自律的なキャリア形成ができる職員を育成することを目的とする。
受講対象者	令和6年3月31日現在において満46歳の職員（ライン登用済職員を除く）
受講人数	約70名／1回
研修日時	令和6年11月14日（木）のうち、2.5時間
予定実施回数	1回
研修方法	<ul style="list-style-type: none"> ・対面による集合研修。 ・今後のキャリアについて考えるワークシート（キャリアビジョンシート）の作成を事前課題とすること。 ・講義と演習（個人ワークとグループ（2名以上）ワーク）を組み合わせること。 ・個人ワークにおいては、自己分析手法を取り入れ、自己理解を深めるものとする。 ・グループワークでは、他者との意見交換からの気づきや学びを得られる工夫をすること。
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア形成の基本的な考え方 ・事前課題（キャリアビジョンシート）の解説 ・処遇等の環境変化と組織が求める役割についての理解 ・自己理解を深め、キャリア形成の方向性を考える ・自己に必要な能力開発等への動機付け ・キャリアビジョンシートのまとめ
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・研修番号1及び2よりも、より具体的・実践的な内容とすること。 ・職場から求められている役割を理解するとともに、自らの強みを組織に活かす方法についても習得できる内容とすること。 ・事前課題（キャリアビジョンシート）は、研修を補足し、受講効果が高まるものを受託者が作成すること。 ・提案する研修内容に独自の特色ある内容（受講者の「気づき」や「腹落ち」を誘発する特記事項）がある場合は、それを明記すること。

研修番号 4	
研修科目名	キャリアデザイン研修（ステップ4）
研修目的	定年引上げにより勤務年数が伸長する中、モチベーションを保ちながら、組織の一員として自らの能力を最大限発揮するために有用な考え方やスキルを習得し、自己のキャリア形成に活かすことを目的とする。
受講対象者	令和6年3月31日現在において満55歳の職員
受講人数	約160名（場合により人数を変更する場合がある） ライン登用済職員：約80名 ライン登用前職員：約80名
研修日時	令和6年11月頃 2.5時間/回×2回
予定実施回数	2回（ライン登用済職員向け、ライン登用前職員向け 各1回）
研修方法	<ul style="list-style-type: none"> ・対面による集合研修。 ・今後のキャリアについて考えるワークシート（キャリアビジョンシート）の作成を事前課題とすること。 ・講義と演習（個人ワークとグループワーク）を組み合わせること。 ・個人ワークにおいては、自己分析手法を取り入れ、自己理解を深めるものとする。 ・グループワークでは、他者との意見交換からの気づきや学びを得られる工夫をすること。
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア形成の基本的な考え方 ・事前課題（キャリアビジョンシート）の解説 ・キャリア資産の棚卸と今後求められる役割についての理解 ・自己理解を深め、キャリア形成の方向性について考える ・自己に必要な能力開発等への動機付け ・キャリアビジョンシートのまとめ
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・研修は、①ライン登用済職員と②ライン登用前職員とで会場を分けて、同日同時刻に実施することから、講師を2名手配すること。 ・研修は、対象者①ライン登用済職員と②ライン登用前職員の特性に応じた内容とすること。 ・定年延長等の環境変化に対応できるよう、リスクリングを促す内容とすること。 ・事前課題（キャリアビジョンシート）は、研修を補足し、受講効果が高まるものを受託者が作成すること。 ・提案する研修内容に独自の特色ある内容（受講者の「気づき」や「腹落ち」を誘発する特記事項）がある場合は、それを明記すること。